



神を仰ぎ、人に仕う

# Chapel News

2014年12月

No.14

## 「4週のともしび」



「夜が明け、明けの明星があなたがたの心の中に昇るときまで、暗い所に輝くともし火として、どうかこの預言の言葉に留意してください。」

(ペトロの手紙二 1章19節)

クリスマスは、闇のこの世の中に永遠の光としての神の御子イエス・キリストが到来し、私たちに生きる希望と力を与えてくれる時です。古来クリスマスを迎える季節4週間のアドベント(待降節)に、毎週1本ずつろうそくをともし習慣がありました。この1本1本に、名前がついております。第1週“Hope”のともしび、第2週“Peace”のともしび、第3週“Joy”のともしび、第4週“Love”のともしびです。これらのろうそくの色は、待降節の典礼の色を表すべく薄紫が使われます。それは忍耐と待望の色であり、待降節は主イエス・キリストがお生まれになるまで神の民がしたように、私たちも主イエス・キリストが再び私たちに会われるまで忍耐と練達と希望の時を生きる季節だからです。神の御子は天上で生まれ、ひとりの女子マリアに生まれ、そして私たちを含むすべての者の心にお生まれになり、お姿を顕わされるのです。

待降節は、私たちにその真理を教え、私たちに実践的にその訓練をさせてくれる季節なのであります。なおアドベントのろうそくの色は前述のとおり一般に薄紫ですが、第3週のろうそくのみはクリスマスの喜びの先取りとして、“Joy”にふさわしく、喜びの桃色のろうそくが使われることがあります。そしてクリスマス当日には、神の子を象徴する大きな純白のろうそくが4本のろうそくを中心におかれ、火がともるのです。

(学校法人聖学院理事長、院長、政治経済学部長 阿久戸光晴)

## 2014年度年間聖句

平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。

マタイによる福音書 5章9節

Blessed are the peacemakers, for they will be called children of God.

Matthew 5:9 (NIV)

## 12月間聖句

人の子[イエス・キリスト]は、失われたものを捜して救うために来たのである。

ルカによる福音書 19章10節

## 聖学院教会祈禱会

毎週木曜日 18時40分～19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。  
どなたでも自由にご参加ください。

・ 12月4日(木) エゼキエル書31章 東野尚志牧師

## 全学礼拝期間について

2014年度秋学期の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。

秋学期／2014年9月23日(火・祝)～2015年1月16日(金)

## 主の祈り

天にましますわれらの父よ  
ねがわくはみ名をあげさせたまえ  
み国をきたらせたまえ  
みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ  
我らの日用の糧を今日も与えたまえ  
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく  
我らの罪をもゆるしたまえ  
我らをこころみにあわせず 悪より救い出<sup>いだ</sup>したまえ  
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり



アーメン

12月2日(火)

奨励者 土方 透  
 (政治経済学科教授)  
 司会者 菊地 順  
 奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前 奏  
 讃美歌 二編 219 番 1 節  
 聖 書 ルカによる福音書  
 2 章 1～21 節(新約 P.102)

祈 禱  
 奨 励 「民全体に」  
 祈 禱  
 讃美歌 二編 219 番 2 節  
 主の祈り  
 後 奏

12月4日(木)

奨励者 石津 靖大  
 (こども心理学科特任教授)  
 司会者 阿部 洋治  
 奏楽者 佐野 正子

◆ ◆ ◆

前 奏  
 讃美歌 501 番 1、2 節  
 聖 書 ルカによる福音書  
 2 章 39～40 節(新約 P.104)

祈 禱  
 奨 励 「気づかせてくれることば」  
 祈 禱  
 讃美歌 501 番 3 節  
 主の祈り  
 後 奏

12月3日(水)

奨励者 菊地 順  
 (大学・政治経済学部チャプレン)  
 司会者 佐野 正子  
 奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏  
 讃美歌 二編 1 番 1、2 節  
 聖 書 使徒言行録  
 20 章 17～24 節(新約 P.254)

祈 禱  
 奨 励 「志(こころざし)を高く」  
 祈 禱  
 讃美歌 二編 1 番 3、4 節  
 主の祈り  
 後 奏

12月5日(金)

— 学生の証し —  
 司会者 山口 博  
 奏楽者 浦沢 如希

◆ ◆ ◆

前 奏  
 讃美 「御手の中で」  
 祈 禱  
 聖 書 詩編 27 編 1 節(旧約 P.857)  
 証 し 「Alive」  
 波多 栄美(111A)  
 聖 書 テサロニケの信徒への手紙一  
 5 章 16～18 節(新約 P.379)  
 証 し 「奇跡の回復」  
 加賀谷 完(112C)

祈 禱  
 讃美 「御手の中で」  
 主の祈り  
 後 奏

クリスマス礼拝のご案内 (会場: チャペル)

■クリスマス礼拝①

日 時 12月17日(水)10時50分～11時50分  
 (開場 10時30分 受付終了 10時45分)

対象学科 児童学科・こども心理学科・人間福祉学科

説 教 村田 元先生(日本基督教団群馬町伝道所牧師)

■クリスマス礼拝②

日 時 12月18日(木)14時30分～15時30分  
 (開場 14時10分 受付終了 14時25分)

対象学科 政治経済学科・コミュニティ政策学科・

欧米文化学科・日本文化学科

説 教 E.D. オズバーン先生(欧米文化学科担当チャプレン)



【学生のみなさんへ～注意事項～】

- 1.12月18日(木)3限目最後20分、礼拝後4限目最初20分を割愛させていただきます。
- 2.学生証を持参してください。ICカード学生証で出席確認します。
- 3.学科ごとに指定されている礼拝に出席してください。
- 4.礼拝開始5分前に受付終了となります。礼拝開始から20分以上経過した時点で来場しても、特別な理由とその証明がない限り出席とはなりません。
- 5.礼拝終了後、献金をさげます。金額は自由です。各自ご用意ください。
- 6.式典にふさわしい服装(男性はネクタイ着用)で出席してください。

集会のご案内

12月18日(木) クリスマス祝会 ～Christmas Celebration～SCF～

聖学院大学クリスチャン・フェローシップ(SCF)主催のクリスマス会です。

どなたでもご参加ください!

場 所 エルピスホール

第一部 時間:18:00～

山口博先生のお話し、讃美

第二部 時間:18:45～20:00

レクリエーション、軽食



参加費無料

